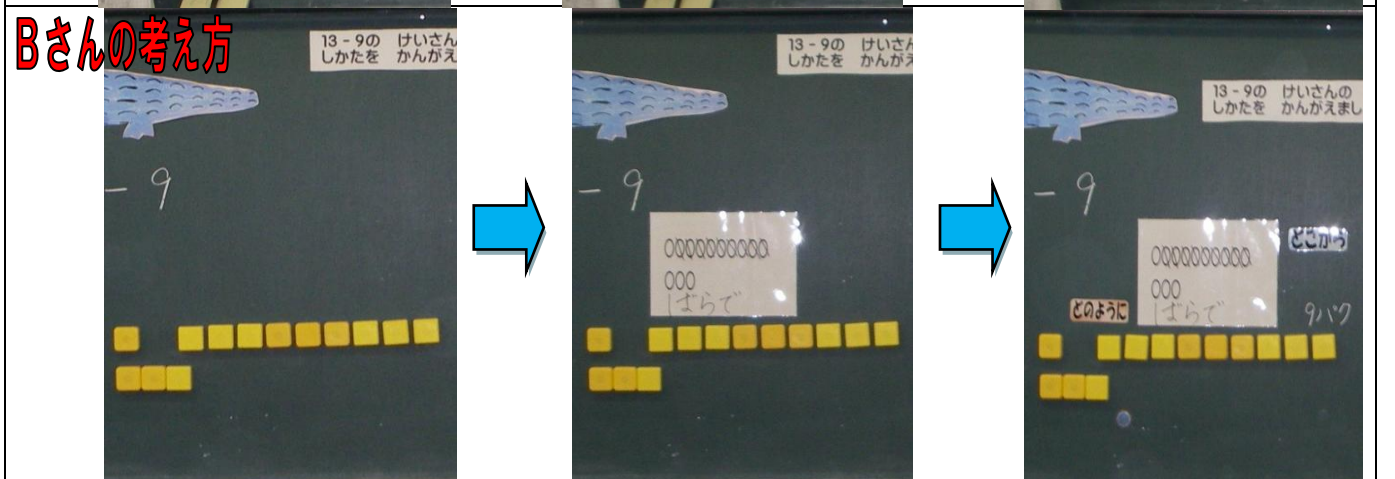
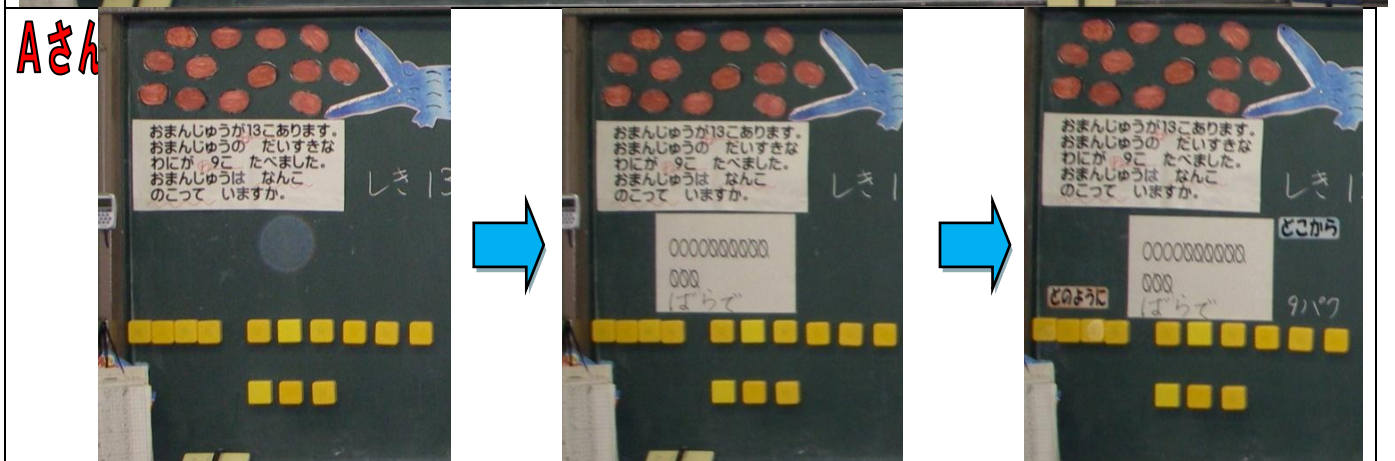
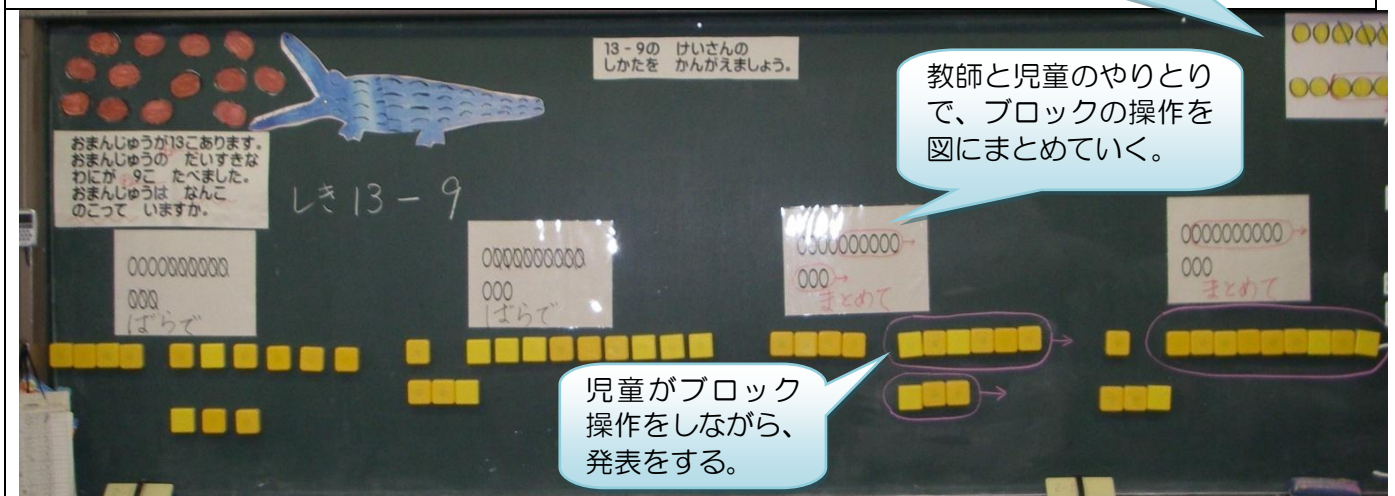


(6)授業記録

1年 ひき算(1/12時)

教師の発問	児童の反応
・分かっていること、聞いていることは何ですか。 ・何算になるかな。 ・どうしてひきざんになるの。 ・どんな式になりますか。 ・いままでに勉強したひきざんと比べて、気づいたことはありますか。 ・どんなところが難しくなったの。 ・ばらからひけないときのひきざんは、どうやって計算するのかな。きょうは$13-9$の計算のしかたを考えましょう。 ・何を使って考えると、分かりやすいかな。 ・ブロックでは消えてしまうから、ブロックでできた人は、ノートに図で表しておきましょう。	・分かっていることは、はじめのおまんじゅうの数13個と、わにが食べた数9個です。聞いていることは、「なんこのこっていますか」です。 ・ひきざんです。 ・「のこっている数」を聞かれているからです。 ・$13-9$です。 ・難しそうになった。 ・ばらからひけないから。 ・(ひかれる) 最初の数が10より大きいです。 課題 $13-9$のけいさんのしかたをかんがえよう ・ブロックを使うといいよ。
・ノートに書いたことを、隣の人と発表し合いましょう。 ・「ばらで」「まとめて」といった言葉を使うと、相手に伝わりやすいね。「どこから」「どのように」とったのか分かるように説明してあげてね。 ・計算のしかたを前で発表してもらいます。 黒板のブロックを動かしながら、説明してね。	
・Aさんの考えを発表してください。 ・Aさんはどこからとったの。 ・ばらからはいくつとったかな？ ・残ったのは何個ですか？ ・どのようにとったの？ ・何回パクしたの？ ・Aさんは、3のばらと10のまとまりから、ばらで9パクしてとったんだね。	・初めに13個ありました。次にばらの3個から食べました。足りないので10のまとまりから6個食べました。ですから9個食べたことになって、残りは4個になりました。 ・ばらと10のまとまりからです。 ・3個です。 ・10のまとまりから6個食べました。 ・4個です。 ・1個1個、ばらで食べました。 ・9パクです。
・Bさんの考えを発表してください。 ・Bさんはどこからとったの？ ・Bさんはどのようにとったの？ ・パクした回数は？ ・Bさんは10のまとまりから、ばらで9パクしてとったんだね。	・初めに13個ありました。次に9個食べました。ですから答えは4個です ・10のまとまりからです。 ・ばらです。 ・9パクです。

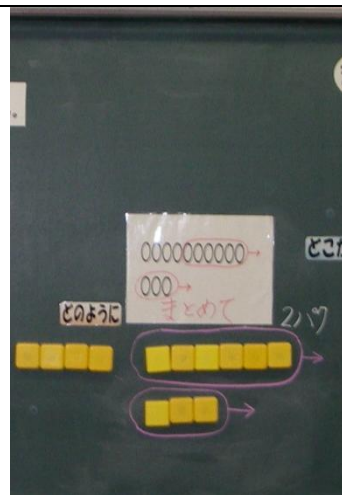
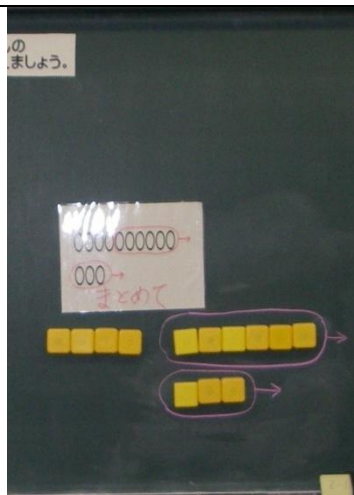
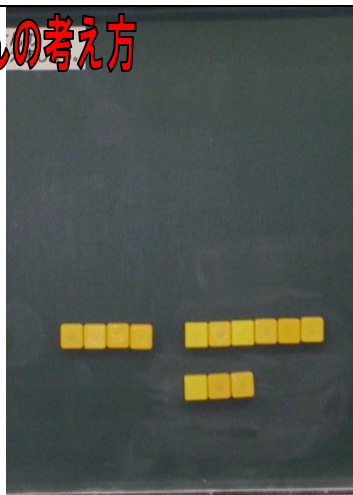
板書の流れ



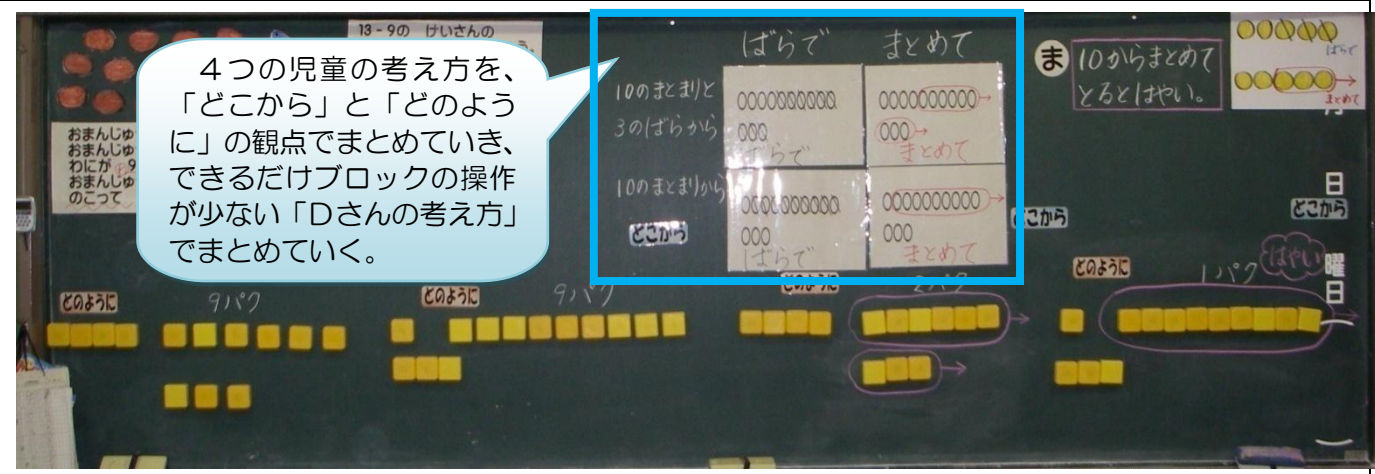
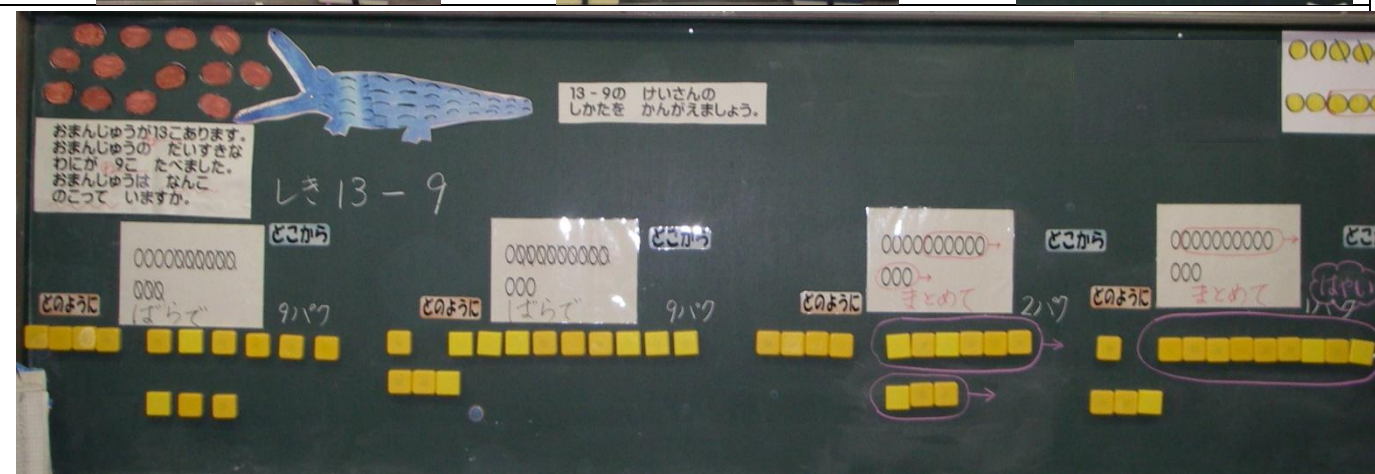
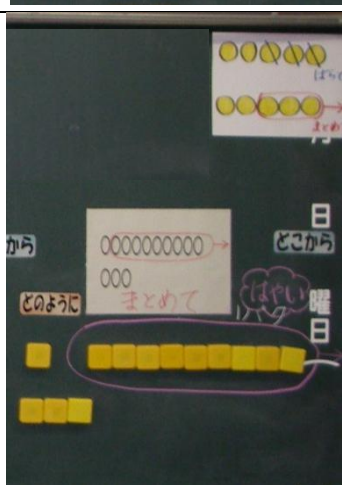
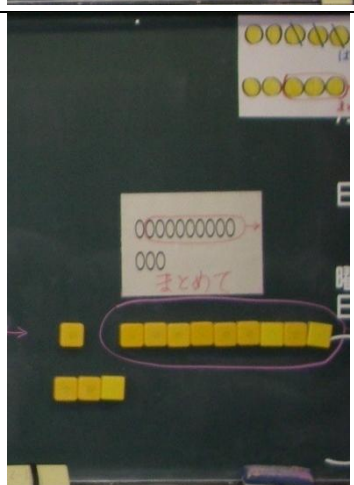
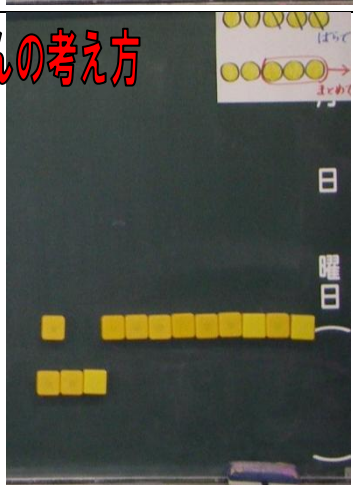
教 師 の 発 問	児 童 の 反 応
・ Cさんの考えを発表してください。 ・ Cさんはどこからとったの？ ・ Cさんはどのようにとっていた？ ・ パクした数は？ ・ Cさんは3のばらと10のまとまりから、まとめて2パックでとったんだね。	・ 初めに13個ありました。ばらから3こ食べました。次に10のまとまりから6個食べました。3個と6個で9個食べたので、残りは4個になりました。答えは4個です。 ・ 3のばらからと、10のまとまりからです。 ・ まとめて食べました。 ・ 2パックです。
・ Dさんの考えを発表してください。 ・ Dさんはどこからとったのかな。 ・ Dさんはどのようにとったの？ ・ パクした数は？ ・ Dさんは10のまとまりから、9個まとめて1パックでとったのですね。	・ 初めに13個ありました。次に9個食べました。10のまとまりに1個と、ばらの3個が残っているので、答えは4個です。 ・ 10のまとまりからです。 ・ まとめて取りました。 ・ 1パックです。
・ 4人の考え方を聞いてみて、どれが一番便利で、いいなと思いましたか。 ・ どうして？ ・ 1パックっていいもの？ ・ そうですね。C3は1回でパクできるから、はやくて便利だね。	・ Dさん。 ・ AさんとBさんは9パックだし、Cさんも2パックだったけれど、Dさんは1パックだからです。 ・ 1回で済むから速いし、簡単で便利だよ。
・ 今日は13から9をひく方法が4通り出てきましたね。みんなでどの方法がはやくて便利か意見も出し合えました。今日の勉強で大切なことをまとめてみましょう。大切なことは何だったかな。 ・ どうして？ ・ よく発表できましたね。ではみんなの発表をまとめて、一緒にノートに書いてみましょう。	・ ばらでとるよりも、まとめてとるほうが楽しし、はやかっただす。 ・ 10のまとまりからとるといいです。 ・ 1パックですむからはやいです。 10のまとまりからまとめてとる

板書の流れ

Cさんの考え方



Dさんの考え方



4つの児童の考え方を、「どこから」と「どのように」の観点でまとめていき、できるだけブロックの操作が少ない「Dさんの考え方」でまとめていく。

ばらで	まとめて
10のまとり 3のばらから	0000000000 000 まとめて
10のまとりから	0000000000 000 まとめて

ま 10からまとめてとるとはやい。

